

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	親しみのあまり、日々のケアが馴れ合いにならないように、一人ひとりが入居者様の立場に立ち、言葉遣いや行動に注意する必要がある。	入居者様一人ひとりの違いの尊重と相手を思いやる気持ちを持つ。 常に自分の行動を振り返りながら支援する。	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねるような言葉遣いや態度、対応をしないようにする。 入居者様が自分のペースを保ちながら、暮らせるように関わる。	12ヶ月
2	35	地震や水害等の災害を想定した防災避難訓練が十分に出来ていない。	全職員が災害時の対応を身につけ機敏に動けるようにする。 外部との協力体制の強化を図る。	地震・水害等の防災避難訓練の実施をする。 緊急時に協力していただけるように地域の方々との関係づくりに努める。 また警察・消防の方にも運営推進会議への出席をお願いする。	12ヶ月
3	34 42	入居者様の高齢化が進み嚥下機能の低下により誤嚥に気を付けながら食事介助を行う必要がある。	誤嚥性肺炎にならないように知識を身につけ安全に食事摂取をして頂き、口腔ケアの大切さを学ぶ。	一人ひとりの食事形態の見直しを行う。 現在の口腔ケアの見直しを行い、職員全員がケアのり統一ができるようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。